●現場で役立つ授業　現職の保育士・幼稚園教諭の皆さまに対応した実践的な授業をインターネットで展開！



人形劇や紙芝居、絵本などに関する知識や技能を習得し、子どもたちを惹きつける実践力を身につけます。



乳幼児における「食」を理解し、実践的に学びます。



現職の先生方をゲスト講師としてお招きし、現場で通用する実践力を身につけます。

●出願から資格取得までの手順

インターネット出願	受講許可	振込	受講開始	合格・単位認定	資格取得
指定の出願書類等を準備し、インターネット上で出願してください。	書類選考の後、受講許可のご連絡をします。	所定の入学金や受講料をお振り込みください。	入金確認後にインターネットやスクーリングによる学習を進めます。 ※2025年度より、講義資料はダウンロードとなります。	科目修了試験に合格すると、単位が修得できます。	所定科目の単位をすべて修得すると、免許・資格が取得できます。

実績ある日本福祉大学だから安心

保育者養成の実績

70年を超える保育者養成の歴史を通じ、数多くの保育士・幼稚園教諭を養成しています。

通信教育の実績

通信教育部は開設24年目。全国で約6,000名の学生が学んでいます。

■学費等

入学検定料	10,000円※1	
入学金	10,000円※2	
特例科目登録料	25,000円／年	
一部科目を履修する場合	単位履修料	1単位につき6,200円
	スクーリング履修料	1科目につき5,000円
参考 特例科目をすべて履修する場合の総額（8単位）	幼稚園教諭免許取得に関する特例科目履修料	84,600円（入学検定料は含みません。）
	保育士資格取得に関する特例科目履修料	89,600円（入学検定料は含みません。）

学費減免制度あり！

※1）日本福祉大学卒業生本人、日本福祉大学に1年以上在籍している方または1年以上在籍していた方、日本福祉大学同窓会員の推薦があり出願する方は無料。

※2）日本福祉大学の卒業生は無料。また、日本福祉大学同窓会員の推薦がある方は半額。

注：保育士資格取得については「乳児保育」のスクーリング（対面）の受講が必要です。
別途教員から課題等の指示があります。

■出願期間（2026年度）

出願期により、学習開始時期と科目修了試験の受験可能試験期が異なります。受講期間は出願期にかかわらず入学年度末までとなりますので、可能な限り早期の出願をおすすめします。詳細は募集要項をご覧ください。

A期　2025年12月1日（月）～2026年1月20日（火）
B期　2026年1月21日（水）～2026年2月28日（土）
C期　2026年3月 1日（日）～2026年3月31日（火）
D期　2026年4月 1日（水）～2026年4月30日（木）
E期　2026年5月1日（金）～2026年5月31日（日）
F期　2026年6月1日（月）～2026年6月30日（火）
G期　2026年7月1日（水）～2026年7月31日（金）
H期　2026年8月1日（土）～2026年8月31日（月）

※保育士資格を取得する方で「乳児保育」の8月22日のスクーリングの受講ご希望の方はF期までにお申し込みください。

（12月5日のスクーリングの受講ご希望の方はH期までお申し込みが可能です。）

■出願手続き方法　日本福祉大学幼保特例サイト「インターネット出願の流れ」ページをご確認ください。

日本福祉大学

〈お問い合わせ〉
〒470-3295 愛知県知多郡美浜町奥田 通信教育部事務室
TEL：0569-87-2932　FAX：0569-87-2308
https://www.nfu.ne.jp/youho_tokurei/　日本福祉大学 幼保特例　検索

2030年3月までの期間限定

幼保特例制度対応プログラム

幼稚園教諭免許・保育士資格をインターネット学習で取得しませんか？



幼稚園教諭免許状および保育士資格取得の特例プログラム　2026年度版

2025年12月より出願受付開始！　**2030年3月までの期間限定特別プログラム**

最新の情報については本学ホームページをご確認ください。

日本福祉大学なら
パソコン・スマホ・タブレットでいつでもどこでも学べます！

- 8単位の履修だけでOK
- 24時間、自分のペースで学べる
- モバイル端末で外出先でも学習
- パソコンに自信のない方も安心

日本福祉大学

資格取得の特例制度とは

実務経験3年以上

今なら、少ない負担でもうひとつの資格を取得して、「保育教諭」をめざせます！

「認定こども園」に勤務する「保育教諭」は、「幼稚園教諭免許状」と「保育士資格」両方の免許・資格を有することが原則です。そこで、**いずれか一方の資格をお持ちで3年かつ4,320時間以上の実務経験を有する方を対象に、少ない学習負担でもうひとつの資格を取得できるよう、特例制度が2030年3月までの期間限定で実施されています。**

8単位の修得だけでOK

特例制度では、大学等で最大8単位を修得することで、保育士資格または幼稚園教諭免許状が取得できます。

ラストチャンスです

特例制度は、改正認定こども園法の施行後から15年間のみ（2030年3月まで）。ラストチャンスです！

休職中の方も対象です

下記①②の両方に該当すれば、現在休職中の方でも特例制度を利用できます。

①幼稚園教諭免許状または保育士資格のいずれかをお持ちの方
②幼稚園教諭または保育士として、3年かつ4,320時間以上の実務経験がある方（見込みでも可）

※特例制度の詳細は、文部科学省、厚生労働省のホームページ等でご確認ください。

忙しい先生におすすめ！
日本福祉大学は“インターネット学習”

パソコン・スマホ・タブレットで自宅でも外出先でも学べます。

24時間、自分のペースで学べる

受講や小テストの提出はインターネットで24時間いつでも可能。仕事や子育てとの両立が可能です。

モバイル端末で外出先でも学習

スマートフォンやタブレットにも対応。外出先でのちょっとした空き時間も効率良く活用できます。

パソコンに自信のない方も安心

複雑な操作は必要としないのでパソコン初心者の方でも安心。電話で気軽に相談できる専用窓口も開設しています。

家事を終えた夜でも早朝でも！



通勤時間もムダにしない！



困ったときにはすぐ相談！



インターネット学習の流れ

1 授業は「オンデマンド」で視聴も質疑応答もネットでできます※1。

●オンデマンド授業とは

パソコンはもちろん、**スマートフォン・タブレットでも**授業の視聴や質疑応答が可能。生活リズムに合わせ、時間を有効活用できます。







わからないところはクラスルームで質問

科目ごとにクラスルームを設置。学生同士や教員との質疑応答などのコミュニケーションが孤独になりがちな在宅学習の励みになります。

※2025年度よりテキストはありません。

2 「小テスト」で理解度チェック

添削と解説で理解が深まります。

●小テストとは

授業に沿った課題が出題され、24時間いつでも回答可能。2単位科目で2回以上の添削があり、理解度を段階的に深めることができます。



3 「科目修了試験」も自宅で受験

試験もパソコンで受けられて便利です。

●科目修了試験とは

小テストをクリアしたらインターネットで科目修了試験を受験。試験の評価もインターネットで確認できます。合格すると単位が認定されます。



4 試験に合格すれば単位認定

1科目2単位※2。
8単位修得で資格取得！



※1「乳児保育」はスクーリングが必要。
※2「保育課程論（特例）」「幼児理解の理論と方法（特例）」は1科目1単位。

「乳児保育」のスクーリングについて

オンデマンド・スクーリング科目の「乳児保育」は、オンデマンド受講のほかに、別途スクーリングの受講が必要です。2026年度よりスクーリングの開講形態は対面型のみとなります。

※詳しくは募集要項をご確認ください。

スクーリングの最後に実施する科目修了試験（レポート提出）の結果で単位認定されます。

保育士の方が

保育士資格をお持ちで、
保育士として3年かつ4,320時間以上の
実務経験がある方（見込みでも可）

幼稚園教諭免許状を取得する場合

5科目8単位の修得で免許が取得できます！

●受講資格

［幼稚園教諭一種免許状］ 出願時に学士の学位があり、保育士資格を有し、保育士として3年かつ4,320時間以上の実務経験がある（見込みでも可）方。

［幼稚園教諭二種免許状］ 出願時に高等学校を卒業しており、保育士資格を有し、保育士として3年かつ4,320時間以上の実務経験がある（見込みでも可）方。

※3年間の実務経験とは、1日6時間・週5日以上の勤務であれば3年で満たすことができます。

●免許取得までの流れ

5科目8単位の修得

教職入門（特例）	2単位 オ
教育制度論（特例）	2単位 オ
保育課程論（特例）	1単位 オ
保育内容と方法（特例）	2単位 オ
幼児理解の理論と方法（特例）	1単位 オ

→ **教育職員検定**（各都道府県教育委員会に申請）

幼保特例制度を利用して幼稚園教諭免許を取得するには、本学にて単位修得後、個人で各都道府県教育委員会に教育職員免許状の授与申請をいただくことが必要です。

申請時期や申請内容の詳細については、各都道府県教育委員会にご確認ください。

→ **幼稚園教諭免許状 取得！**

●開講スケジュール（予定）

出願期により、学習開始時期と科目修了試験の受験可能試験期が異なります。受講期間は出願期にかかわらず入学年度末までとなりますので、可能な限り早期の出願をおすすめします。詳細は募集要項をご覧ください。

オ＝オンデマンド科目



※1 試験は科目ごとに年4回行われ、いずれかの試験時期を選ぶことができます。
乗権や不合格だった場合は、次回以降、1回のみ再受験できますが、冬期試験が初めての受験の場合は、再受験は認められません。

幼稚園教諭の方が

幼稚園教諭免許状をお持ちで
幼稚園教諭として3年かつ4,320時間以上の
実務経験がある方（見込みでも可）

保育士資格を取得する場合

4科目8単位の修得で資格が取得できます！

●受講資格

幼稚園教諭免状を有し、幼稚園教諭として3年かつ4,320時間以上の実務経験がある（見込みでも可）方。

※3年間の実務経験とは、1日6時間・週5日以上の勤務であれば3年で満たすことができます。

●免許取得までの流れ

4科目8単位の修得

福祉と養護	2単位 オ
子ども家庭支援論	2単位 オ
保健と食と栄養	2単位 オ
乳児保育	2単位 ス

→ **保育士試験**（全科目免除）

幼保特例制度を利用して保育士資格を取得するには、本学にて単位修得後、個人で全国保育士養成協議会に保育士試験の受験免除を申請いただくことが必要です。

申請時期や申請内容の詳細については、全国保育士養成協議会にご確認ください。

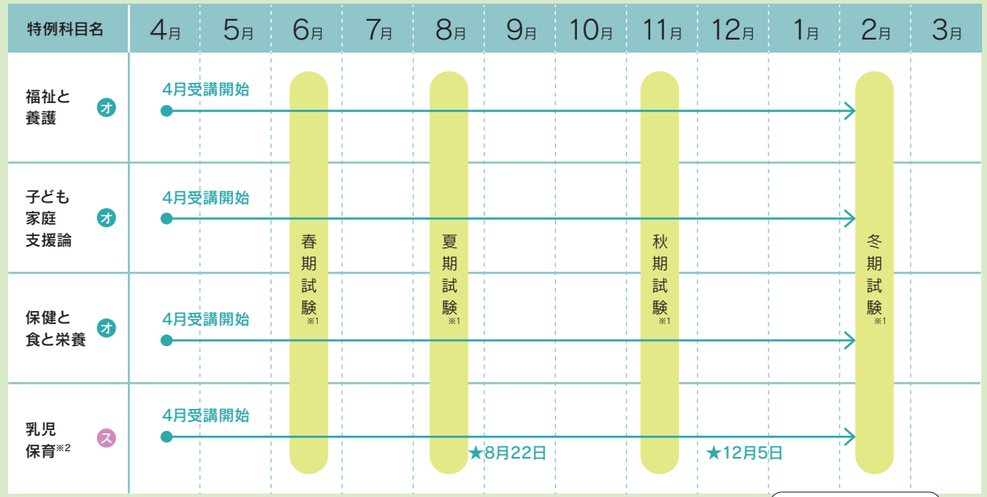
→ **保育士資格 取得！**

注：「乳児保育」は、オンデマンド受講のほかに、別途スクーリングの受講が必要です。

●開講スケジュール（予定）

出願期により、学習開始時期と科目修了試験の受験可能試験期が異なります。受講期間は出願期にかかわらず入学年度末までとなりますので、可能な限り早期の出願をおすすめします。詳細は募集要項をご覧ください。

オ＝オンデマンド科目
ス＝オンデマンド・スクーリング科目
★＝スクーリング開講日



※1 試験は科目ごとに年4回行われ、いずれかの試験時期を選ぶことができます。乗権や不合格だった場合は、次回以降、1回のみ再受験できますが、冬期試験が初めての受験の場合は、再受験は認められません。
※2「乳児保育」は試験合格およびスクーリング受講後に単位認定となります。（2026年度よりスクーリングの開講形態は対面型のみとなります。）
なお、8月22日のスクーリングの受講ご希望の方は、出願期F期（～6月30日）までに出願してください。
状況により「乳児保育」の開講方法を変更する可能性がありますのでご承知おきください。



! 幼保特例制度のご案内は、幼稚園教諭免許を取得し、3年かつ4,320時間以上の実務経験のある方、または、保育士資格を取得し、3年かつ4,320時間以上の実務経験のある方のみへのご案内となります。
実務経験は見込みでも構いませんが、免許・資格取得見込みの方は受講できません。受講資格の詳細は募集要項をご覧ください。

! 特例制度は経過措置期間中のみ有効な制度であり、期間内に所定単位の修得と実務経験要件を満たすことが必要です。特例の期限をもって3年かつ4,320時間の実務経験を満たす場合であっても、本特例の対象者として幼稚園教諭免許、または保育士資格の授与を受けることができます。2029年度に幼稚園教諭免許状の授与申請を予定している場合は、申請の半年前には都道府県教育委員会へ相談してください。保育士資格取得の場合は、2030年度の保育士試験を特例により受験できます。